

五戸総合病院での研修を終えて

令和 6 年 11 月 8 日

十和田市立中央病院 研修医 三浦祐香

十和田市立中央病院研修医 2 年目の三浦祐香です。私は 10 月 15 日から 11 月 8 日まで 4 週間研修させていただきました。私自身五戸町出身なので、地元で働くことができ大変うれしかったです。

研修では主に内科病棟管理を学ばせていただき、他にも内科外来・発熱外来・訪問診療や外科手術などを経験させていただきました。また、私自身が産婦人科志望であることもあり婦人科検診や産婦人科外来でも学ばせていただきました。

まず私が戸惑ったのは紙カルテです。電子カルテしか使用したことがなかったので、紙カルテははじめ勝手がわからず、書く内容やかいたことをどういう風に周りの方々に伝えるかが難しかったです。看護師の皆さんが丁寧に教えてくださり、最後の方には慣れてきて、紙カルテもいいなと思いました。

内科外来では急性期の患者さんの他にも長期で入院されているリハビリ目的・緩和目的など様々な理由で入院されている方がいらっしゃいました。今までは上級医の先生がやっていることをみてなるほどなと思う程度でしたが、五戸総合病院での研修では自分自身で検査、治療、患者さん・ご家族さんとの I C などを判断し行う必要があり、今までの研修で自分がどれだけ勉強不足であったかを身をもって知りました。患者さんごとに調べることがたくさんあり大変な部分もありましたが、治療によって少しでも患者さんの苦痛を取り除くことができたらと思って学びました。またそれによって患者さんが喜んでくださると私自身も大変うれしかったです。その学びによって私自身も成長できていると実感することができました。

外科手術では安藤先生のご指導の下、様々な手術に入らせていただきました。自分自身は手技が好きなので、安藤先生の指導通りに手を動かす方向を変えると手術の進行具合が早くなったりやりやすさが変わるので、大変勉強になりました。

また、井戸川先生のご指導の元、婦人科検診や産婦人科外来の勉強をさせていただき、漢方や婦人科癌等について学ぶことができました。

4 週間という短い間でしたが、大変勉強になり自分自身もスキルアップできたような気がします。安藤先生、井戸川先生はじめ医師の皆様、看護師の皆様、他コメディカルの方々や事務の方々には大変お世話になりました。本当にありがとうございました。